

令和4年度ひょうご若者被災地応援プロジェクト事業の活動

令和5年3月

団体・グループ	現地活動期間	活動人数	活動地	活動内容	
東日本大震災・平成28年台風10号災害					
1	神戸学院大学防災聞き書き隊	8/4~8/7	14名	岩手県岩泉町、大槌町	東日本大震災から11年が経過した岩手県大槌町を訪問し、その復興状況を調査研究する。また、2016年8月の台風10号の被災地・岩手県岩泉町を訪れ、避難情報を始めとする災害情報の重要性を学ぶ。活動終了後には、その調査結果をまとめて、2023年1月開催の災害メモリアルアクションにて発表を行う。
東日本大震災					
2	若者災害ボランティア事業 宮城チーム	8/8~8/9	6名	宮城県仙台市、名取市	2021年に4回にわたりオンラインで交流した宮城県名取市閉上中央町内会の方々との交流会を行うことでコミュニティ活性化の支援を行う。また、名取市震災復興伝承館やせんだい3.11メモリアル交流館などの震災遺構を訪れ、語り部の方からも震災当時の話を伺う。
東日本大震災・令和元年台風第19号災害					
3	神戸大学学生震災救援隊	2/22~2/23予定	10名	宮城県山元町 宮城県丸森町	現地団体の「東北まちらぼ」の協力のもと、復興住宅でサロン活動を行い、地域住民の方との交流を行う。また、宮城県山元町防災拠点の山下地域交流センターを訪問して、災害関係の展示物などを見学する。宮城県丸森町では復興住宅への転居により人が少なくなっている仮設住宅の清掃活動を行う。
4	未来につなぐWACCA	2/24~2/26予定	6名	宮城県南三陸町、名取市、丸森町	宮城県丸森町中島・竹田地区では、地元のNPO団体をサポートしてコミュニティ広場での傾聴支援を行う。宮城県名取市閉上地区では、コロナ禍によりなかなか実施されなかった震災周年行事が3月に再開される予定で、その準備作業として閉上自治会集会所の物資整理、当日のメモリアル行事のイベント準備に携わる。南三陸町志津川地区については、地元自治会の会長と懇談して、今後の支援活動について相談する。
熊本地震災害					
5	特定非営利活動法人 Future&Hope	4/1~4/5	13名	熊本県人吉市、高森町	熊本豪雨災害の被災地を訪問し、子どもたちや家族連れを対象にお祭りを開催、子どもや地域の人たちの心と体の癒しと元気づくりを図り、被災地の復興支援を行う。
平成30年7月豪雨災害					
6	関西福祉大学ウォルンターテ	8/8~8/10	16名	岡山県倉敷市真備町	岡山県倉敷市真備町を訪問、高齢者施設や児童館でリクリエーションを通してお年寄りや子どもたちと交流、また、真備町の観光マップとPR動画を作成して地域の活性化に役立ててもらおう。
平成30年7月豪雨災害・令和元年台風第19号災害					
7	被災地支援団体「おたがいきまプロジェクト」	2022/10/22 1/27~1/29	6名 5名	岡山県倉敷市真備町 長野県長野市小布施町	岡山県倉敷市真備町有井地区において、地域団体と協働して、神輿イベントの手伝いと傾聴活動を行う。長野市小布施町において、地元支援団体、学生NPO協働センター信州ベースとともに「防災セミナー」を2日にわたり開催し、傾聴やサロン活動について現地の高校生・大学生との意見交換会を行う。
令和元年台風第19号災害					
8	被災地に学ぶ会	5/28~5/29	7名	宮城県丸森町	これまでオンラインサロン等の支援活動を続けている宮城県丸森町を訪問し、戸別訪問やサロン会を実施して住民との交流を図る。2022/3/16の福島県沖地震において被害を受けた家屋も多々あり、その片づけを手伝い、被災された方々の支援活動を行う。

8団体 83名